

令和7年度
社会福祉法人
指導監査結果報告書

吹田市福祉部福祉指導監査室

社会福祉法人の指導監査

○ 目的

社会福祉法等の関係法令や社会福祉法人会計基準、国通知、本市指導監査要領等に基づき、適正な法人の運営と円滑な社会福祉事業の経営の確保を図ることを目的として、実地指導監査を実施しました。

○ 実地指導監査の周期

3年に1回

令和7年度 指導監査の実施状況及び指摘件数

○実施状況

実施状況		実施結果		
対象数	実施数	文書指摘	口頭指摘のみ	指摘なし
30 法人	10 法人	4 法人	6 法人	0 法人

○指摘件数

監査項目	指摘件数		
	文書指摘	口頭指摘	計
本部運営関係	2 件	27 件	29 件
本部会計関係	16 件	41 件	57 件
計	18 件	68 件	86 件

令和7年度 文書指摘事項（本部運営関係）

No.	指摘事項	文書指摘数	指摘内容
1	定款	0 件	—
2	評議員、理事、監事	0 件	—
3	評議員会、理事会	1 件	評議員会及び理事会において、議案に対し、特別の利害関係を有する評議員及び理事がいな いことの確認をしていなかった
4	役員等の報酬	0 件	—
5	人事、資産管理	0 件	—
6	その他	1 件	専決規程に定めがないにも関わらず、専決して いた
計		2 件	—

令和7年度 文書指摘事項（本部会計関係）

No.	指摘事項	文書 指摘数	指摘内容	
1	会計管理	0 件		
2	会計事務	3 件	予算承認の手続きが定款等に則したものとなっていなかった	1 件
			経理規程に則した適正な手続きができていなかった（役職者の任命、契約手続き等）	2 件
3	資産管理	1 件	仮払いとしている現金を小口現金として管理していなかった	1 件
4	決算関係書類	12 件	決算関係書類が内部取引前となっていた	1 件
			計画的な積み立てを実施できていなかった	1 件
			内容不明の預かり金が計上されていた	1 件
			引当金について、当期末要支給額に対し大幅な差額が生じていた	1 件
			経理規程に記載されていない勘定科目や附属明細書等を使用していた	4 件
			計算書類の注記において、特定の項目が記載漏れとなっていた	1 件
			貸借対照表と資金収支計算書との整合性がとれていなかった	1 件
			拠点区分の資金収支計算書（第一号第四様式）の予算欄がすべて空白となっていた	1 件
			附属明細書を作成していなかった	1 件
5	その他（寄附金の取扱い等）	0 件	—	—
計		16 件	—	—